

平成21年7月23日

各位

上場会社名 FCM株式会社
 代表者 代表取締役社長 市居 律雄
 (コード番号 5758)
 問合せ先責任者 専務取締役 管理本部長 川森 晋治
 (TEL 06-6975-1324)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,591	11	△9	△9	△5.28
今回発表予想(B)	6,000	156	169	101	59.27
増減額(B-A)	409	145	178	110	
増減率(%)	7.3	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	12,280	307	284	171	100.89

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,974	217	177	106	62.20
今回発表予想(B)	12,600	308	300	180	105.62
増減額(B-A)	626	91	123	74	
増減率(%)	5.2	41.9	69.5	69.8	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	18,120	152	131	66	38.86

修正の理由

当社では前事業年度の後半以降、特に第4四半期において、電子部品業界の在庫調整が急速に進展したことで急激な受注の減少を引き起こしました。当事業年度の第1四半期においては、当該在庫調整の反動的な受注増はあったものの、全体としては停滞した状況であります。また、国内外の景気回復の動向および市況は、第2四半期以降も引き続いて厳しいものと予想しております。このような状況のなか、当社は受注回復に向けた営業の強化、経費削減や生産効率向上など業績改善に取り組んでおり、改善施策の実行により売上高、営業利益、経常利益および純利益が前回発表予想を上回る見込みとなりましたので、業績予想を修正することといたします。

以上